

学校教育目標 **みんなで伸びる**
 ～トライ＆サポート～

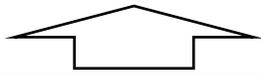


研究主題 本質的な問いにせまる課題を主体的に解決しようとする児童の育成
 ～リフレクションを活用した探究的な学びの実現を通して～

育成したい資質・能力 **主体性** **課題発見・解決能力**



本質的な問い：
 大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちに誇りがもてるにはどうしたらよいか



探究的な学びを実現する授業づくり PBL の考え方による授業展開や活動の工夫

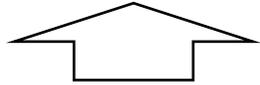
ファシリテーションスキルの向上

<p>思考ツールの活用</p> <p>思考を深めたい場面で活用</p>	<p>リフレクションの効果的な活用</p> <p>I 学習課題の共通認識 II 課題解決に向けて III 活動全体を振り返る</p> <div data-bbox="810 1256 1177 1435"> <p>① <u>評価・分析</u> ② <u>次に生かす</u> ③ <u>他場面での活用</u></p> </div>	<p>ループリック評価の活用</p> <p>児童との共有 資質・能力系統表を活用</p>
-------------------------------------	---	---

基礎・基本の定着 大竹授業スタイル



研究仮説
 児童に「解決したい」「探究したい」と思える課題と出会わせ、授業展開や活動を工夫し、教師のファシリテーションスキルを高め、「リフレクション」、「思考ツール」、「ループリック評価」を効果的に用いれば、探究的な学びを実現し、児童の「主体性」及び「課題発見・解決能力」を高めることができるであろう。



児童の実態
 活動を通して学んだことを他教科や生活場面で生かしたり、他教科での学びを生活や総合で活用したりする力に課題がある。